

# Adobe Experience Platform

## Adobe Experience Platformアプリケーションサービスの実装コース

- コース目的：Experience Platform上に構築されたアプリケーションサービスについて学習します。また、Real-Time Customer Data Platform（RTCDP）を使用して顧客データを管理し、Journey Orchestration（JO）を使用して顧客ジャーニーを作成し、Customer Journey Analytics（CJA）を使用して顧客データを分析する方法についても学習します。
- 受講対象者：アーキテクト、開発者、データサイエンティスト、コンサルタント、ビジネスおよびマーケティングマネージャー、データアナリスト、マーケター
- 実施日数/時間：2日 / 10:00~17:00
- 前提条件：「Adobe Experience Platform 概要コース」を受講済みか、同等の知識。
- コース内容

章	内容	実習有無
1章	Adobe Experience Platformのアプリケーションサービス概要	実習あり
	Experience Platformの機能概要、アーキテクチャ、アプリサービス、活用方法などを紹介します。	
2章	Adobe Experience Platformが提供するリアルタイムの顧客データプラットフォーム	実習あり
	リアルタイムの顧客データプラットフォーム（RTCDP）の特徴と機能の紹介。RTCDPユーザーインターフェイス（UI）、RTCDPにおけるデータソースとデータ取り込み方法、ソースコネクタの設定、RTCDPでのプロファイルデータの取り込み、宛先コネクタの設定、RTCDPでのセグメンテーション、データガバナンスポリシーの設定などについて紹介します。	
3章	Adobe Experience PlatformによるJourney Orchestration	実習あり
	Journey Orchestrationの機能について紹介。Journey Orchestrationの設定方法、ログイン方法、UIを紹介後、実際にジャーニー内でアクティビティを設計し設定、テスト、公開までご体験いただきます。	
4章	Adobe Experience PlatformによるCustomer Journey Analytics	実習あり
	CJAの機能と利点について紹介。CJAとAdobe Experience Platformの統合、UIや用語、CJAのワークフローの手順や、CJAのレポートと可視化に必要なExperience Platformのスキーマとデータセットの確認、Experience PlatformデータセットとCJA間の接続の作成、CJAでのデータビューを設定、CJAレポートおよびビジュアライゼーションのためのデータを準備し、分析レポートの作成やビジュアライゼーションについてもご紹介します。	